

平成30年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		18-	15
事業名	中央球場・テニスコート経費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課	
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係	
	3-1-4	スポーツの振興			
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、施設の計画的整備と利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	平成31年（目標）	
	1	年間利用者数		6,009	5022	人	↑	6,000
2								
3								
4								
5								
			平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B				8,878	8,050	10,605		
財源内訳	直接事業費A			8,878	7,174	9,681		
	うち一般財源			8,080	6,305	9,033		
人件費（千円）B				0	876	924		
内訳	一般職員（人・千円）			0	0.13	858	0.14	924
	臨時職員（人・千円）			0	0.01	18		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30年度の改善計画		③取組の課題	施設の老朽化が進んでいる。
②H30年度に実施した取り組み	施設の維持管理を適切に実施した。	④今後の改善計画	施設の維持管理を適切に実施する。